

# ゆずる通信

平成30年10月1日

NO.60

## 少し方法を変えるだけでも生活が変わる！

今回は箸の持ち方を変えることで目標達成されたYさんとの取り組みを紹介します。

Yさんのご紹介

【症状】脳梗塞による右半身の麻痺

【Yさんの希望】外食を楽しみたい！

【リハビリの目標】外食を楽しむため右手で箸を使えるようになる



## リハビリでの取り組み

Yさんの場合、中指・薬指・小指の動かしにくさがあり、箸の操作が不安定でした。そのため、安定した箸の操作が出来る持ち方を一緒に検討しました！

元々の箸の持ち方



薬指と小指の2本で  
下の箸を支える

不安定 😞

変更後の持ち方



中指・薬指・小指の  
3本で下の箸を支える

安定 😊

支える指が増えたことで支える力アップ→安定した箸操作ができる

◆ **目標達成!** ◆

**右手で掴みにくい豆腐も掴むことができました！  
外食にも行くことができました！**



豆腐が掴めて  
自信がついた！



出来なくなった活動がある時、体を良くすることはばかりに目を向けてしまいます。しかし、方法を少し変えることで、

“出来ない”を“出来る”にすることが可能な場合があります。

**自分に合った方法を見つけていくことが大切です！**

どのような方法が自分に合うのか分からない場合には、いつでもリハビリスタッフにご相談ください。一緒に考えて行きましょう♪